

プラセンタ療法についてのご説明

プラセンタ療法とは、ヒト胎盤より様々な有効成分（細胞増殖因子、サイトカインなど）を抽出した医療用医薬品を筋肉注射、経口内服することにより、新生細胞の合成や、老化した細胞の破棄と再生細胞（組織）を修復・再生して、細胞レベルでの若返りと修復を行います。また、自然治癒力、免疫力を高めたり、過敏になった免疫細胞を制御したり、免疫システム全体のバランスを調整・回復します。

◇ 次のような疾患や症状の改善に使われます。

慢性疲労、肩こり、滋養強壮、アンチエイジング（抗老化）
（のぼせ、冷え、不眠、イライラ感、頭痛、疲労、腰痛等）

◇ 次のような副作用が起こる可能性があります。

注射部位の疼痛、発赤、発疹、悪寒、発熱

◇ ウイルスや細菌等に対する安全性

使用する医薬品は、胎盤一つずつについて核酸増幅検査を実施し、B・C型肝炎、エイズ等が陰性であることが確認された安全な胎盤を原料としております。

さらに、製造の最終段階で高圧蒸気滅菌をしており、ウイルス・細菌の感染防止対策をとっております。これまで、本剤によると思われるウイルス感染発生報告はありません。

◇ クロイツフェルト・ヤコブ病（vCJD）等に対する安全性

vCJDの感染を防ぐため、胎盤を提供して下さる方に対しBSEが流行した英仏等への海外渡航歴について問診を実施しております。問診の結果、問題のある方の胎盤は原料として使用しておりません。さらに、製造工程において塩酸による高熱の加水分解を実施しております。これによりホルモンおよびタンパク質は分解されております。

これまで、プラセンタ療法によると思われるvCJDの感染報告はありません。しかしながら、理論的なvCJDの伝播の危険性を完全には否定できません。このため、人胎盤由来医薬品の使用者は、献血をすることが出来ません。

同意書

この度、プラセンタ製剤による治療を受けるにあたり、その内容について了解しましたので、治療に同意致します。

平成 年 月 日

氏名

住所

いとう耳鼻咽喉科

代表 TEL 054-265-1000

院長 伊藤 純一